

講義名	自己発見とキャリア開発 B (K56)			授業形態	
担当教員	上仲 淳	開講期・曜日・時間	後期 水曜日 2 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生

主題と概要

学部留学生として、基礎的かつ総合的な日本語力を生かし、ポスター発表やプレゼンテーション等の、発表を行うことを目的とする。発表による活動を通して、日本語の5技能（聞く・読む・話す[やりとり]・話す[発表・書く]）を総合的に向上させ、文量力およびコミュニケーション能力を高める。また、アクティブ・ラーニングを採り入れたクラス活動を行う。

到達目標

学部留学生が、基礎的かつ総合的な日本語力を生かして発表することができる。また、発表による活動を通して、日本語の文量力およびコミュニケーション能力を高めることができる。また、アクティブ・ラーニングによるクラス活動を通して、表現力や協調性を身につけ、コミュニケーション能力を高めることができる。そして、これまで様々な機関において日本語を学んできた学習経験を振り返り、大学で求められる日本語能力との接続を意識しながら、自身の将来目標と日本語能力の目標を重ねて設定する力を養う。あわせて、自らの学習過程を省察し、改善していくための学習方略（メタ認知能力）の獲得を目指す。

提出課題

予習、復習、ワークシート等、授業中にその都度指示する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

質問がある場合は、その都度、回答に応じる。

評価の基準

発表による課題（50％）、授業参加度（50％）等による総合評価を行う。

履修にあたっての注意・助言他

真面目かつ積極的な授業参加を望む。
課題を完成させ、しっかりと提出することを望む。
質問等がある場合は、対面やメールで対応する。

教科書

.使用しない。

参考図書

その他

必要に応じてプリント・資料を配布する。

授業計画

1週間のうちの(水)の1日限(1/2時限)で、原則として、日本語による発表の活動を行う。1週目から5週目にかけての5週間は、ポスター発表を目的とした授業を行う。また、6週目から15週目にかけての10週間は、プレゼンテーション等の発表を目的とした授業を行う。各内容を、以下に示す。

【ポスター発表】あるテーマについて調べたことをポスターにまとめ、参加者に説明する。授業では、テーマの設定からはじまり、調べ方や考察の仕方、発表資料の作成、口頭による説明等を学ぶ。また、ポスター発表を行った後、フィードバックを行う。ポスター発表を通して、日本語を用いた発表を経験することを目的とする。

【プレゼンテーション等の発表】あるテーマについて調べた結果を、プレゼンテーション等により、聴衆に向けて発表する。授業では、テーマの設定からはじまり、調べ方や考察の仕方、発表資料の作成、口頭による発表等を学ぶ。また、プレゼンテーション等の発表を行った後、フィードバックを行う。発表を通して、日本語を用いた発表に慣れることを目的とする。

- 第1回 オリエンテーション/授業
予習内容：事前に指示された課題について、その内容を確認し、準備等の作業を行う。(120分)
復習内容：授業中に行った課題について、その内容を整理し、修正等の作業を行う。(120分)
第2回 授業
予習内容：事前に指示された課題について、その内容を確認し、準備等の作業を行う。(120分)
復習内容：授業中に行った課題について、その内容を整理し、修正等の作業を行う。(120分)
第3回 授業
予習内容：事前に指示された課題について、その内容を確認し、準備等の作業を行う。(120分)
復習内容：授業中に行った課題について、その内容を整理し、修正等の作業を行う。(120分)
第4回 授業
予習内容：事前に指示された課題について、その内容を確認し、準備等の作業を行う。(120分)
復習内容：授業中に行った課題について、その内容を整理し、修正等の作業を行う。(120分)
第5回 授業/フィードバック
予習内容：事前に指示された課題について、その内容を確認し、準備等の作業を行う。(120分)
復習内容：授業中に行った課題について、その内容を整理し、修正等の作業を行う。(120分)
第6回 授業
予習内容：事前に指示された課題について、その内容を確認し、準備等の作業を行う。(120分)
復習内容：授業中に行った課題について、その内容を整理し、修正等の作業を行う。(120分)
第7回 授業
予習内容：事前に指示された課題について、その内容を確認し、準備等の作業を行う。(120分)
復習内容：授業中に行った課題について、その内容を整理し、修正等の作業を行う。(120分)
第8回 授業
予習内容：事前に指示された課題について、その内容を確認し、準備等の作業を行う。(120分)
復習内容：授業中に行った課題について、その内容を整理し、修正等の作業を行う。(120分)
第9回 授業
予習内容：事前に指示された課題について、その内容を確認し、準備等の作業を行う。(120分)
復習内容：授業中に行った課題について、その内容を整理し、修正等の作業を行う。(120分)
第10回 授業
予習内容：事前に指示された課題について、その内容を確認し、準備等の作業を行う。(120分)
復習内容：授業中に行った課題について、その内容を整理し、修正等の作業を行う。(120分)
第11回 授業
予習内容：事前に指示された課題について、その内容を確認し、準備等の作業を行う。(120分)
復習内容：授業中に行った課題について、その内容を整理し、修正等の作業を行う。(120分)
第12回 授業
予習内容：事前に指示された課題について、その内容を確認し、準備等の作業を行う。(120分)
復習内容：授業中に行った課題について、その内容を整理し、修正等の作業を行う。(120分)
第13回 授業
予習内容：事前に指示された課題について、その内容を確認し、準備等の作業を行う。(120分)
復習内容：授業中に行った課題について、その内容を整理し、修正等の作業を行う。(120分)
第14回 授業
予習内容：事前に指示された課題について、その内容を確認し、準備等の作業を行う。(120分)
復習内容：授業中に行った課題について、その内容を整理し、修正等の作業を行う。(120分)
第15回 授業/フィードバック
予習内容：事前に指示された課題について、その内容を確認し、準備等の作業を行う。(120分)
復習内容：授業中に行った課題について、その内容を整理し、修正等の作業を行う。(120分)

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	<input type="radio"/> カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

アカデミックな環境の中で日本語を使い、学生がより高度な表現ができる能力を養う。
学生が円滑にならなければならないことのできるアカデミックなスキルを学び、活用できる能力を養う。
新しい価値観や視点を理解し、さらに創造力や発想的な発想へと結びつける。
自立して物事を考えられるよう学生自身の目標や取り組みについて前向きに対処できる。
学生が仲間と協力し、言語を使って具体的な課題を達成する能力およびお互いの価値観や文化を理解し尊重する能力を養う。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考
